

関東大震災の  
復興事業でつくられた  
モダンな小学校と  
まちの記憶



# 明石小学校の建築

## 復興小学校のデザイン思想

われわれが学べる事が込められているという点で、  
明石小学校をはじめとする復興小学校は、  
今でも新しいのである。  
(まえがきより)



### 明石小学校の建築

復興小学校のデザイン思想

監修●

藤岡洋保  
東京工業大学教授・近代建築史

執筆●

日色真帆  
愛知淑徳大学教授・建築家  
多羅尾直子  
タラオ・ヒイロ・アーキテクト・建築家  
山崎綱介  
千葉工業大学准教授・近代建築史

小林正泰  
東京大学研究員・教育史

中村敬子  
明石小学校卒業生

仕様●  
A5判、264ページ

税込価格●  
2,940円

**明** 石小学校校舎は、「復興小学校」の一つとして、1926(大正15)年に建てられた。復興小学校とは、1923(大正11)年に起こった関東大震災の帝都復興計画の一環として建てられた鉄筋コンクリート造の小学校を指し、当時の最先端の建築技術を駆使して117校が設計された。

**明** 石小学校校舎は、復興小学校の中でも最古の校舎で、表現主義的なデザイン、最新の建築構造、震災による経験から導き出された建築計画など、現在の目で見ても高い水準をほこる建築であった。校舎は2010年に取り壊されてしまったが、その思想を後世に残すために本書を企画した。

**本** 書では、明石小学校校舎について、建築的な意義を中心に、建築計画、建築史、教育史、社会史の観点から詳しく解説。現代のまちづくり、建築、教育について考えることの出来る構成。執筆者は明石小学校の保存運動にかかわった建築家、研究者、卒業生があつた。



発行●



東洋書店

# 明石小学校の建築 復興小学校のデザイン思想

- 建築意匠、建築史、教育史、社会史の観点から明石小学校校舎と明石町のまちの歴史を探る
- 明石小学校をふくむ復興小学校のデータ、参考文献一覧を掲載

## 目次

- まえがき 復興小学校に学ぶこと(藤岡洋保)
- 第1章◎解体直前の明石小学校(日色真帆、多羅尾直子)
- 第2章◎明石町と明石小学校の歴史(多羅尾直子)
- 第3章◎関東大震災と東京の復興小学校(日色真帆)
- 第4章◎近代教育史の中の明石小学校と復興校舎(小林正泰)
- 第5章◎初期の復興小学校校舎のデザインについて(山崎鯛介)
- 付録◎明石小学校の保存運動(中村敬子)、リノベーション計画、復興小学校一覧、年表、参考文献



東洋書店 書籍ご注文欄

## 東洋書店の建築書 (建築論、建築文化、まちづくり)

書名	著者	判型・頁数	税込価格	注文部数
明石小学校の建築—復興小学校のデザイン思想	藤岡洋保 監修	A5判・264頁	2,940円	冊
まちの居場所—まちの居場所をみつける／つくる	日本建築学会 編	A5判・232頁	2,940円	冊
住に纏わる建築の夢— <small>ダイマキシオン居住機械から ガンツ構法まで</small>	松村秀一 著	四六判・192頁	1,995円	冊
住まいのりすとら	ライフスタイル研究会 編著	A5判・408頁	2,940円	冊
現代都市のリデザイン—これからのまちづくり心得	リデザイン研究会 著	A5判・274頁	2,730円	冊
ロシア建築 三つの旅 ユーラシア・ブックレット61	浜野アーラ 著・浜野道博 訳	A5判・64頁	630円	冊
ロシア庭園めぐり ユーラシア・ブックレット82	坂内知子 著	A5判・64頁	630円	冊
サハリンの中の〈日本〉—建築と都市 ユーラシア・ブックレット108	井潤 裕 著	A5判・64頁	630円	冊
ニコライ堂と日本の正教聖堂 ユーラシア・ブックレット177	池田雅史 著	A5判・64頁	840円	冊

●ご注文は下記にご記入の上、弊社に直接FAXまたは郵便でどうぞ。ホームページ上からもご注文できます●

書籍 申込書	お名前		帖合/ 備考 (請求先等)
	ご所属		
	発送先ご住所		
	電話番号		
	メールアドレス		
	合計冊数	お申込日	



東洋書店

〒162-0805 東京都新宿区矢来町97  
Tel:03-3269-2961 / Fax:03-3269-2110  
<http://www.toyoshoten.co.jp>